

令和6年度 第2回 大阪市立堀江小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立堀江小学校
校園長名 高橋 純一

日時	令和6年11月18日(月)	
場所	大阪市立堀江小学校 東学舎 2階 西会議室	
出席者	委員など	増村 孝(会長) 田上 治雄(副会長) 亀澤 芳美(委員) 木元 篤子(委員) 川村 太一(委員)
	校園	高橋 純一(校長) 前澤 哲(准校長) 古川 美佐子(副校長) 宮本 純(教頭) 高島 智彰(教頭)
	区役所	中野下 豪紀(副区長)
議題	(1) 令和6年度 「運営に関する計画」の中間評価 (2) 学校の状況(子ども関係、保護者関係) (3) その他(運動会 等)	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	(1)	<p>○「令和6年度運営に関する計画」中間評価について、全員一致で承認された。</p> <p>○学習者用端末を家に持ち帰ることについて、課題がいろいろとあるのはよくわかる。そんな中でも、ICTはいまはなくてはならない存在であることも確か。バランスよく推進してもらいたい。</p> <p>○理科学習をていねいに進めていただいていることがうれしい。しっかり予想・仮説をたて、きちんと実験観察に取り組み、問題解決する姿を今後も大切にしてほしい。</p> <p>○下校時の子どもの人数の多さに改めて驚く。子ども以外の人たちは、スムーズに通行することもできない。広がって歩いたり、急に向きを変えたりする子もいるので、安全指導をお願いしたい。</p> <p>○いじめ問題について、いじめられている子どもの割合に対し、いじている子どもの割合が少ない。いじている子どもがいじている感覚がない。どう指導していけばいいのか悩ましい。</p> <p>○ICT活用の推進に興味がある。どのようにして進めていくのがよいか、またタイピング能力の向上について、どんな取組が効果的なのか、共有して進めてほしい。</p>

	(2)	○子ども関係について理解が得られた。	○金銭関係によるトラブル。 家のお金を持ち出して友達と使うという案件。学校では今後もお金について貸し借りなどないように指導してほしい。 ○放課後に、住民ではない子どもたちがマンションの中に入り込んで遊んでいる。音も響くし迷惑になっている。今後も児童・保護者にも継続して指導してほしい。
	(2)	○保護者関係について理解が得られた。	○マナーの悪い子どもに注意をしたら、母親がすぐそばにいたにもかかわらず、見ているだけで怒ったり注意したりすることもない。保護者の感覚がずれている。 ○保護者は、英語教育・プログラミング教育に関心がある。積極的に推進してもらいたい。
	(3)	○その他の内容について理解が得られた。	○運動会はほとんどの保護者がよかったと回答している。ただし、保護者の駐輪マナーや熱中症対策について課題もある。
協議資料	① 令和6年度「運営に関する計画」の中間評価 ② 校内研修について ③ 保健関係の基礎データ ④ いじめアンケート ⑤ 「学力」の現状について～全国学力・学習状況調査の結果～ ⑥ R6教育活動アンケート（児童全体） ⑦ 生活指導に係る調査 ⑧ R6教育活動アンケート（保護者全体） その他 運動会について		
備考	傍聴者[0]名		